

2018年10月27日

四国アイランドリーグplus

事務局長 田室 和紀

フェニックス・リーグ IL選抜 – 東京ヤクルト 試合結果

みやぎフェニックス・リーグに参加しているIL選抜は、10月27日(土)西都市の西都原運動公園野球場で、東京ヤクルトスワローズと対戦しました。

試合は、初回到三好(香)のヒットと相手のミスなどで1点を先制します。投げては先発の石田(香)が6回7安打ながらも1失点の粘投を見せます。しかし7回表、投手の変わり目に連打を浴び、2点のリードを許します。その裏、平間(徳)と福田健(徳)のヒットで2死1、2塁のチャンスを作りますが無得点に終わり、最後まで逆転することが出来ず、1-3で敗戦となりました。

IL選抜の次の試合は、10月28日(日)に宮崎市のSOKKENスタジアムでハンファイーグルスと対戦します。

10月27日(土) 西都原運動公園野球場 観客:220人 試合開始:12:30 試合時間:2時間52分												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
東京ヤクルトスワローズ	0	0	1	0	0	0	2	0	0	3	11	3
四国アイランドリーグplus選抜	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	3

東京ヤクルト : <投>山田大 – 平井 – 風張

<捕>松本

四国ILplus選抜 : <投>石田(香) – 石井(高) – 河津(愛)

<捕>三好(香) – 福田融(愛)

二塁打:三好(香)、谷内(S)

【IL選抜・吉田豊彦監督代行のコメント】

最終クールは、アイランドリーグらしくハツラツとした元気のあるプレーをしてほしいと思い、試合に臨みました。幸先良く先制点を取ることができましたが、中盤以降、ヒットが出てても得点に結びつかず、集中力の切れたところで守備のミスが出て、それが失点に絡んでしまいました。先発の石田は前回同様、ストライク先行のテンポの良いピッチングで、守備にミスが出てても要所を締め、試合を作ってくれました。競った試合の中で、2番手の石井が力んでしまい、先頭打者に対して四球を与え、その後タイムリーヒットを打たれてしまいました。2インニング目は、いつものピッチングが出来ていたのので、そのピッチングを続けてほしいと思います。チーム全体として、課題である中盤以降は、守備についている選手も、ベンチの選手も、全員が一球に集中して声を出して、必死に1点でも多く取りにいく姿勢を見せてほしいと思います。

【IL選抜・平間隼人選手(徳)のコメント】

前回の試合でショートを守っていた際にエラーをしてしまったので、今日の試合ではしっかりとアピールしようと思い試合に臨みました。その結果、良い守備が出来たので良かったです。打撃の方でも今日は2本ヒットを打つことができたので、残りの2試合もこの調子でヒットを打っていききたいと思います！

以上

四国アイランドリーグplus運営事務局 株式会社IBLJ

<http://www.iblj.co.jp>

香川県高松市大工町7-21 HERMITビル4階

TEL087-802-1580 FAX087-802-1581 担当:市川